

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成22年07月20日

| | | | |
|----------------------------------|---|--|-------------|
| リコール届出番号 | 外 - 1687 | リコール開始日 | 平成22年07月21日 |
| 届出者の氏名又は名称 | クライスラー日本株式会社 代表取締役社長 七五三木 敏幸 | 製作国：アメリカ合衆国 製作者名：クライスラー社 問い合わせ先：専用フリーダイヤル TEL:0120-086-766 ホームページ： http://www.chrysler.co.jp/ | |
| 不具合の部位(部品名) | 乗員保護装置(運転者席及び助手席サイド・エアバック) | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | センタ・コンソールに装備されている乗員保護システム用接続コネクタにおいて、フロント・シート・サイド・エアバッグ用配線の組み付け位置を誤ったため、側面からの衝突状態において左右のフロント・シート・サイド・エアバッグが逆に作動する。そのため、乗員保護性能が低下するおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、フロント・シート・サイド・エアバッグ用配線を修正し、サイド・エアバッグ制御システムのプログラムを再設定する。 | | |
| 不具合件数 | 0件 | 事故の有無 | なし |
| 発見の動機 | 本国からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | ・使用者：ダイレクトメールにて通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・対策実施車両：改善実施済車両には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.1687のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|--------|----------|---------------------|--|------------|-------------|
| クライスラー | ABA-LX35 | 300C (3.5L) | 1C3H9E3G08Y122325～1C3H9E3VX9Y503616 平成20年05月09日～平成20年12月15日 | 200台 | 2008-2009年式 |
| | ABA-LX57 | 300C (5.7L) | 1C3H9E3H08Y100107～1C3H9E3T39Y500734 平成20年01月01日～平成21年01月28日 | 30台 | 2008-2009年式 |
| | 不明 | 300C-SRT8 (6.1L) | 1C3H9E3W08Y109596～1C3H9E3W98Y109595 平成20年05月09日～平成20年07月18日 | 14台 | 2008年式 |
| | (計3型式) | (計1車種) | (輸入期間の全体の範囲) 平成20年01月01日～平成21年01月28日 | (計244台) | |

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。